

平成26年4月28日

奈良市保健所保健予防課

0742-93-8397

平成26年4月26日(土)、奈良市保健所は、市内保育園において感染性胃腸炎による欠席者があることを確認しました。概要は以下のとおりです。

1. 経過

- 4月23日(水) 園児、職員が、嘔吐の症状を示す。
4月24日(木) 複数のクラスの園児、職員が、嘔吐の症状を示す。保育園において、手洗い及び消毒の徹底、保護者への注意喚起を実施。
4月25日(金) さらに、複数のクラスの園児と職員が嘔吐の症状を示す。園医の指示による対策を実施。
4月26日(土) 学校・保育園欠席者サーベイランスにより、奈良市保健所が発生状況を探知し、保育園への調査を行い、感染拡大対策を指導。
4月27日(日) 奈良市保健所において、12名(園児3名、職員9名)の検便を実施。

2. 施設

施設名 社会福祉法人奈良社会福祉院 中登美保育園
園長 秦 孝子(はた たかこ)
住所 奈良市中登美ヶ丘1-4162
園児数 189名(男:89、女:100)
職員数 39名(男:2、女:37)

3. 主な症状

嘔吐

4. 発症者数(4月28日現在) 64名
園児 58名(男31名、女27名) 1歳~5歳
職員 6名(男0名、女6名) 21歳~28歳

5. 検査状況

奈良市保健所において、4月27日に園児3名(男1名、女2名)、職員9名(女性9名)の検便を実施し、うち9名(園児3名、職員6名)からノロウイルスを検出。

6. その他

- ・4月28日現在、有症状者は全員軽症で快方に向かっている。
- ・保健所は、保育園に対して園児や職員の手洗いや、消毒の徹底などの感染拡大防止対策のさらなる徹底を指導。

依然として感染性胃腸炎の集団発生があります。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎の疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、ノロウイルス・ロタウイルス等に有効な消毒液(液体塩素系漂白剤)を使用しましょう。